



## V字編隊のように

校長 佐藤 雅

花と若葉が美しさを競う季節が到来しました。5月のさわやかな季節の中で子どもたちと元気に過ごしていきたいと思っております。

さて、2校統合後1ヶ月が過ぎました。連休も終わり、家庭で見せる子どもたちの様子はいかがでしょうか。心と体の疲れから不調を訴えていることはありませんか。慣れない環境で過ごしている子どもたちです。少し不調になっても無理ありません。気になることがありましたら遠慮なく学校にお知らせください。

5月1日の全校朝会で、私は次のような話をしました。子どもの頃から生き物が好きで、小学校の時には野山で野鳥観察をしていました。今も日本野鳥の会のメンバーです。その特技(?)を生かそうとしたものです。

さて、今日は野鳥、空を飛ぶ鳥の話をして2つしたいと思います。

1つめはクイズです。桜の花は終わりましたが、桜の花の蜜を吸う鳥がいます。ある時、桜の木の下を歩いていたら、たくさんの桜の花が落ちていました。ある鳥が桜の花をくちばしで切り取って蜜を吸っていたんです。

何という鳥か分かりますか。

(数人の子の手が上がり聞いてみましたが、聞き方が悪いためか正解はありませんでした。)

正解はスズメです。スズメは花をくちばしで切り取って、花の根元の蜜を吸うのです。

2つめは、白鳥についてです。冬になると水原の瓢湖にもやって来る鳥なので、皆さんもよく知っていると思います。その白鳥も今は北のシベリアという寒い地方に帰っていきました。帰る時の飛び方を見たことがある人はいますか。

(たくさんの子の手が上がりました。)

一羽で帰るのではなく、編隊といって群れをつくって帰ります。V字編隊と言います。V字です。こんな形です。

(大きく書いたVの字を移動黒板に貼り、提示しました。)

V字だと先頭の白鳥が疲れると思いませんか。先頭の白鳥が疲れてくると、こんなふうに代わるんですね。

(V字の先頭に置いた丸磁石を最後尾に動かし、2番目の丸磁石を先頭に移しました。)

先頭の白鳥が疲れてくると、次の白鳥に先頭を代わってもらいます。代わった白鳥が疲れてくると、また次の白鳥に代わってもらいます。交代交代で、助け合ってシベリアまで飛んでいくのです。白鳥は頭がいいですね。賢いですね。

京ヶ瀬小学校も、皆さんのクラスも白鳥の編隊と同じだと思います。統合から1ヶ月が過ぎましたが、皆さんと先生たちが一緒に助け合って、V字飛行をしていると思います。自分勝手に進んでいては、みんな疲れてしまいます。時には先頭に立ってください。疲れたら次の人に先頭を代わってもらえば良いのです。そして、白鳥のV字編隊のように、みんなで助け合って進んでいきましょう。

日々の学校生活の中で、子どもたちのかかわりが広がり、笑顔もいっそう多く見られるようになりました。休み時間に、中庭や生き生き広場、グラウンドで元気に遊ぶ子どもたちの姿を見るとうれしくなります。みんなで協力し合って進んでいきたいと思っております。